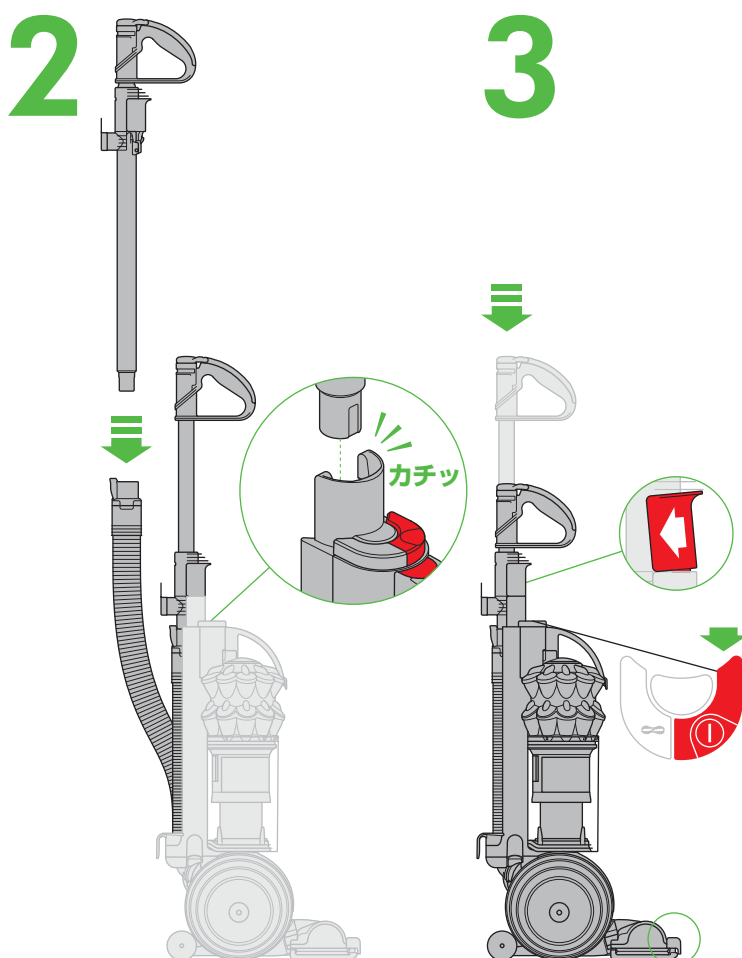
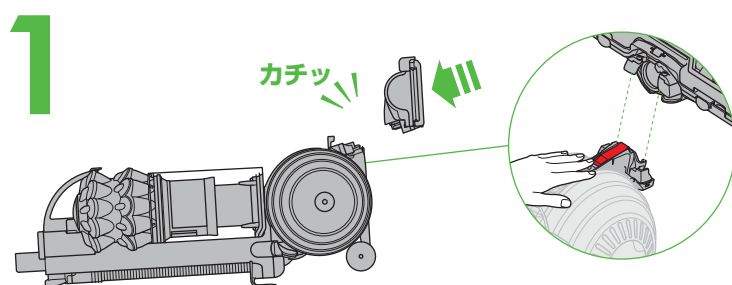


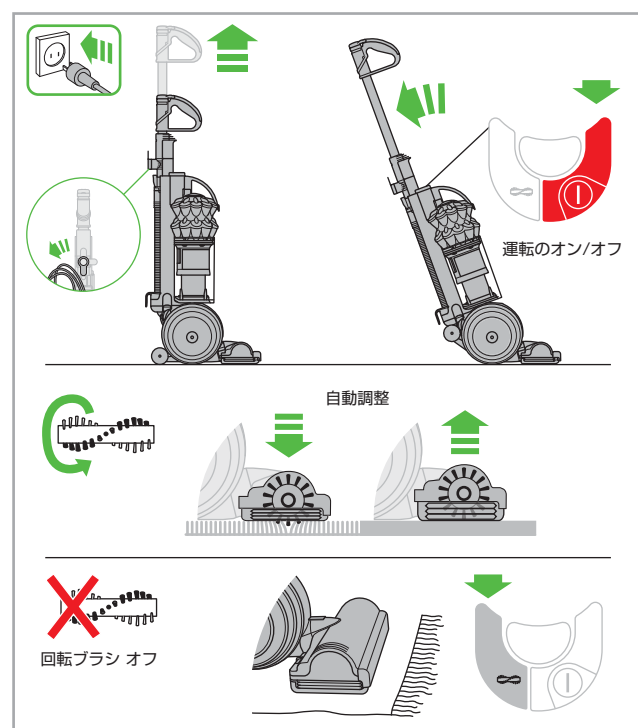
取扱説明書

組み立て

注意：必ず電源プラグをコンセントから外した状態で、組み立てを行ってください。



運転の開始



2年間のメーカー保証をお受け頂くためにご登録をお願いします。



メーカー2年保証

お買い上げ後30日以内に登録いただくと、購入日より2年間のメーカー保証が適用されます。保証には、修理にともなう部品代や作業費用が含まれます。ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管してください。ダイソン製品の使用に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。専門スタッフが対応いたします。その際に製品製造番号（シリアルNo. ）をお知らせください。

製品製造番号（シリアルNo. ）は、本体のクリアピンを外した所に貼付された製品ラベルに記載されています。

ダイソンのサポート体制

<話そうダイソンお客様相談室>を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせに、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内*にできるよう目指しています。
*宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。

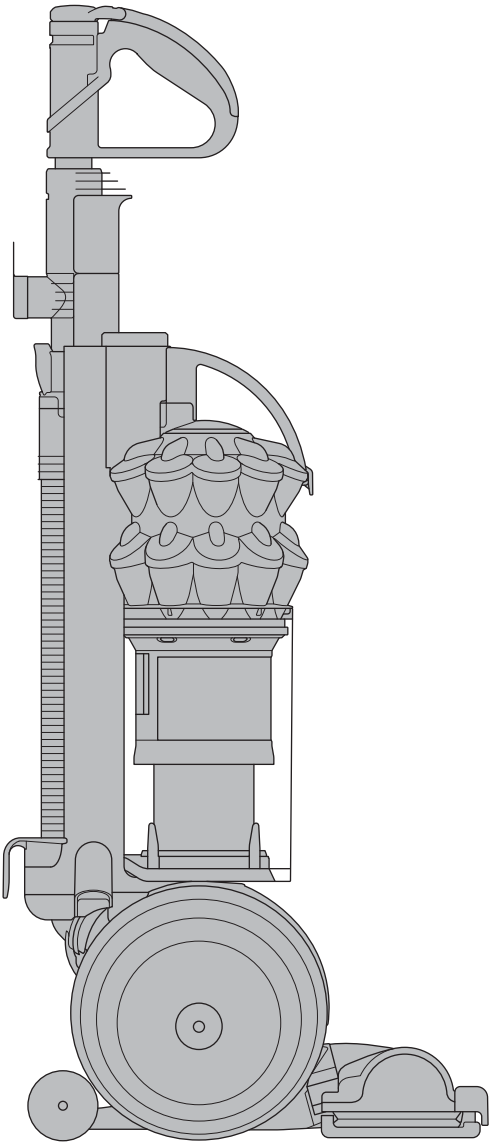


今後の参考のために、シリアル番号をここに控えておいてください。

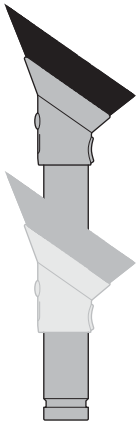


製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります。）

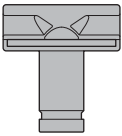
内容品



本体



コンビネーションノズル



ステアツール

ご購入頂いたモデルにより付属ツールは異なります。同梱されているツールは梱包箱に記載しています。

安全上のご注意 — 必ずお守りください

本製品を使用する前に、本取扱説明書および製品に記載されている説明および警告マークをすべてお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

⚠ 安全上の警告・注意

警告は、製品、ツールやヘッド、付属品すべてを対象としています。また、該当する場合、充電器や電源アダプターも対象となります。

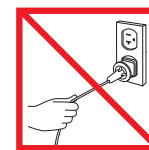
火災、感電またはけがを防止するために必ず以下の点を守ってください。

1. 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方が単独で使うことは絶対にお止めください。ご使用の際には安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用するようにしてください。そのような監督のない中で、お子様によるお掃除やお手入れは、絶対に行わないでください。
2. お子様のいるところで使用する場合は、十分注意してください。お子様が本製品で遊ばないように注意を払ってください。
3. 本取扱説明書で指示された以外、または<話そうダイソンお客様相談室>の指示による以外の方法で、修理や整備は行わないでください。特に電源プラグ、電源コードを加工したり、修理、整備を行わないでください。
4. 乾いた床面にのみお使いいただけます。屋外または濡れた表面上では使用しないでください。
5. 濡れた手で電源プラグや本製品を触らないでください。
6. 電源コードや電源プラグが破損した状態で本製品を使用しないでください。事故を避けるために、<話そうダイソンお客様相談室>へご連絡ください。
7. 本製品がうまく機能しない場合、または落としたり破損した場合、屋外に放置したり、液体に浸してしまった場合は、使用を中止し、必ず<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。
8. 点検、修理が必要な場合は、<話そうダイソンお客様相談室> までご連絡ください。製品を分解しないでください。誤って組み立てると、感電または火災につながる恐れがあります。
9. 電源コードを引っ張ったり電源コードの上に重いものを載せないでください。加熱される面から電源コードを離してください。電源コードを挟んだ状態でドアを閉めないでください。また、先端が鋭利なものや、角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。人通りの多い場所や人が踏んだりつまずいたりするような場所から電源コードを離してください。電源コードを踏まないでください。
10. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。延長コードの使用はお避けください。なお、タコ足配線はお避けください。
11. 水を吸い込まないでください。
12. ガソリンなど引火性液体または可燃性液体を吸い込まないでください。また、引火性液体または可燃性液体の蒸気がある場所やその近くで使用しないでください。
13. タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついていたり煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。
14. 髪の毛、衣類、指などを掃除機の吸い込み口などの可動部品に近づけないよう十分注意してください。けがをする恐れがあります。ホース、パイプ、ツールやヘッドを目や耳に向けたり、口に入れないでください。
15. 掃除機の開口部に物を入れないでください。開口部を塞いだまま掃除機を使用しないでください。気流を妨げる恐れのあるゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
16. 弊社が指定する付属品および交換部品のみをご使用ください。
17. 足を引っかけないように、ご使用時以外は、電源コードをまとめておいてください。
18. クリアビンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
19. コンセントにプラグを差したまま製品を置きっぱなしにしないでください。使用しない場合や点検前は、プラグを抜いてください。

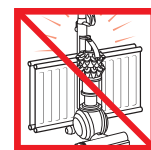
20. 電源コードを引っ張ったり、電源コードを使って製品を運んだりしないでください。また、電源コードで本体の操作をしないでください。
21. 階段で使用する場合は、十分に注意してください。階段で使用する場合は、ご自身より高い位置で製品を使用しないでください。
22. プラグを抜く前に電源をオフにしてください。ツールまたは付属品を接続する前にプラグを抜いてください。
23. 警告 火災の恐れあり - 芳香剤や香りのついた製品を、本製品のフィルターに使用しないでください。このような化学薬品は引火や火災の原因になる恐れがあります。

本製品は家庭用であり、業務用を意図したものではありません。

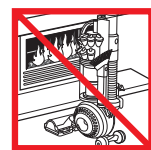
本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。予めご了承ください。



電源コードを引っ張らないでください。



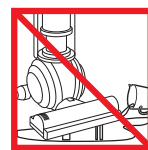
熱源に近づけないでください。(収納時を含む)



火気に近づけないでください。



電源コードを踏まないでください。



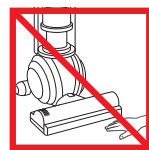
いかなる液体も吸わないでください。



灰やトナー、金属粉など火の気のあるものを吸わないでください。



階段を掃除する場合は特に注意が必要です。自分より段上に掃除機を置いて使用しないでください。

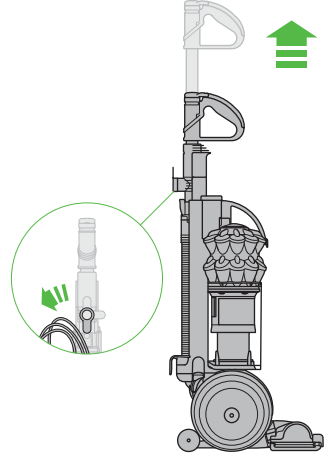


指を掃除機の吸い込み口や回転ブラシなどの可動部に近づけないように十分注意してください。

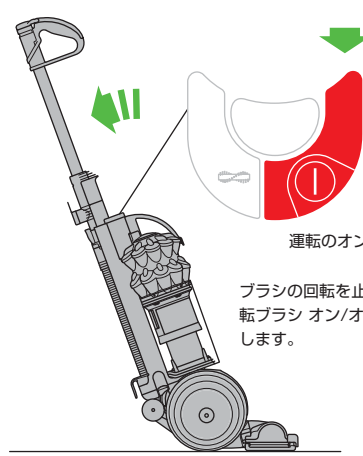
運転の開始



ハンドルを上まで引き伸ばします。

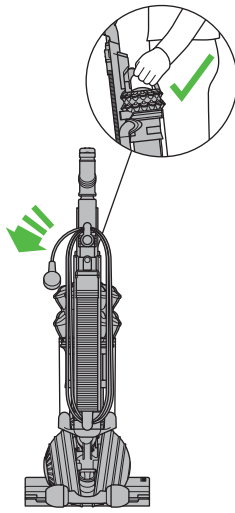
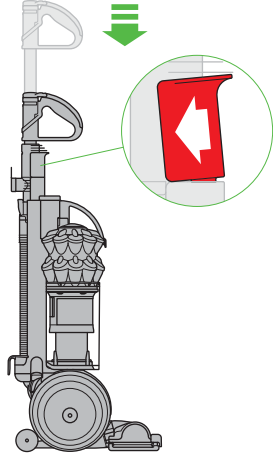


ハンドルを下に押しながら本体を後ろへ倒し、運転
オン/オフボタンを押すと運転を開始し、自動的にブ
ラシが回転し始めます。



運転のオン/オフ

ブラシの回転を止めるには、回転ブラシ オン/オフ ボタンを押します。

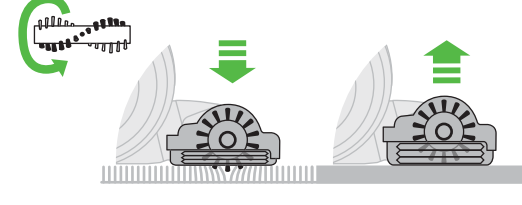


製品の持ち運び

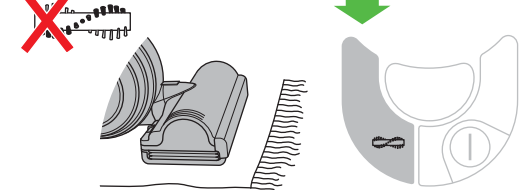
カーペットまたはフローリングでのご使用



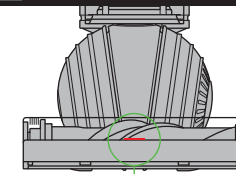
自動調整



回転ブラシ オ



クリーナーヘッドの吸引力の調整



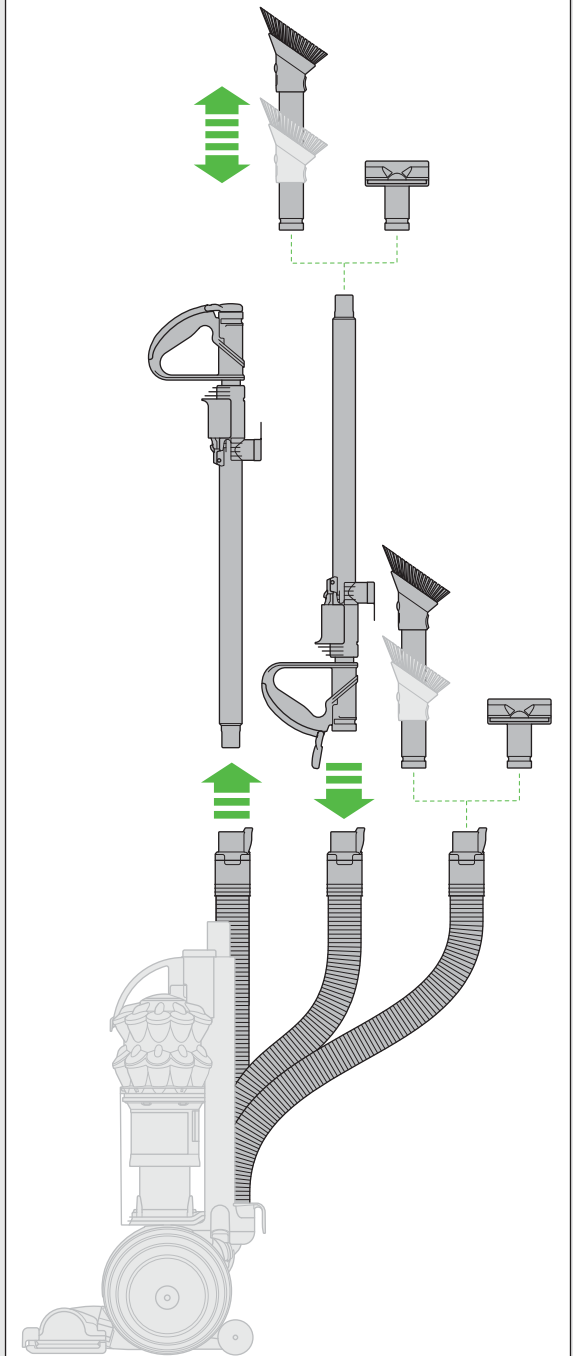
MAX ●  ●

強モード
強力な吸引力が、
こびり付いた汚れ
やホコリを取り除
きます。

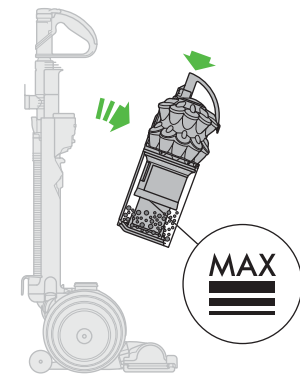
イージーモード

力を入れずに簡単にお掃除ができます。

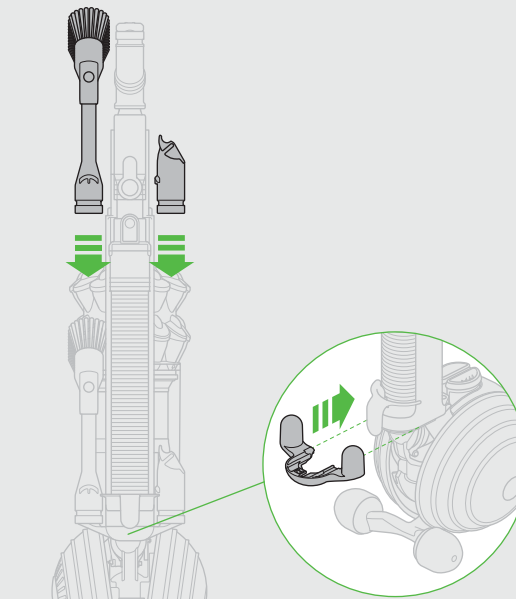
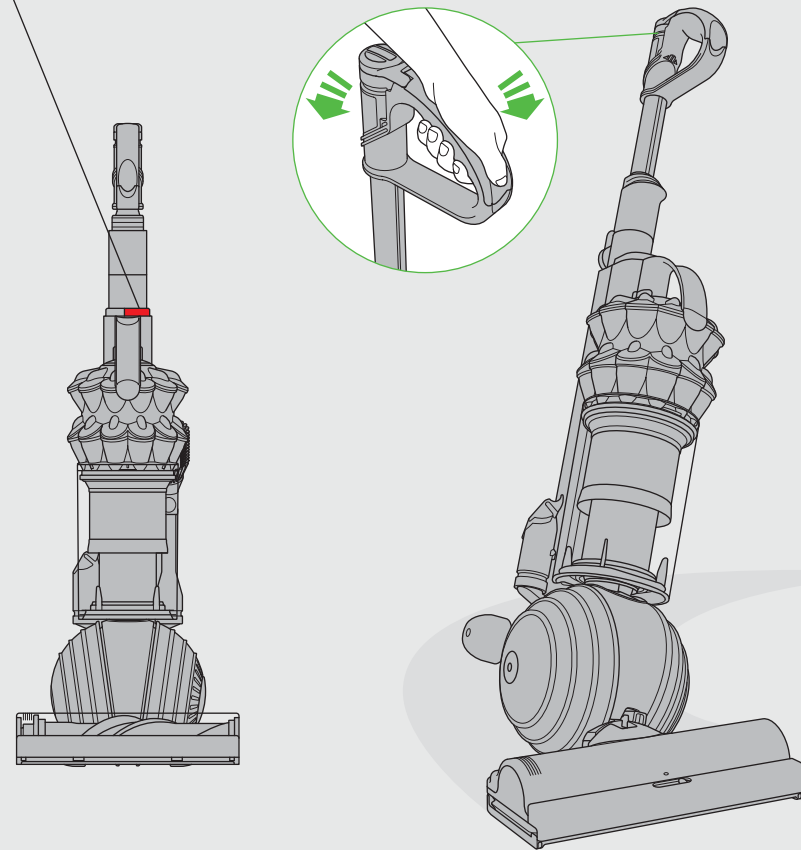
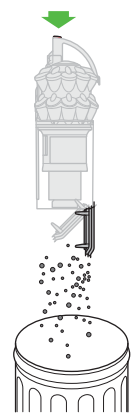
パイプとツールの取り付け



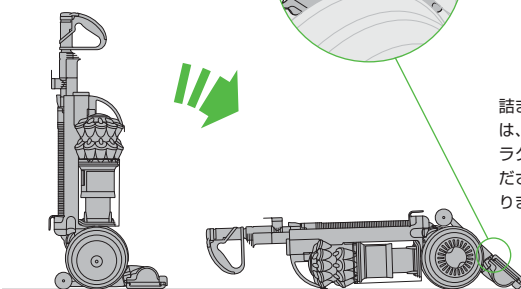
クリアビンのゴミを捨てる



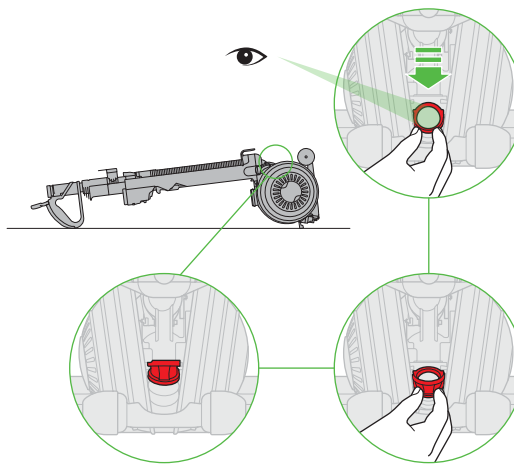
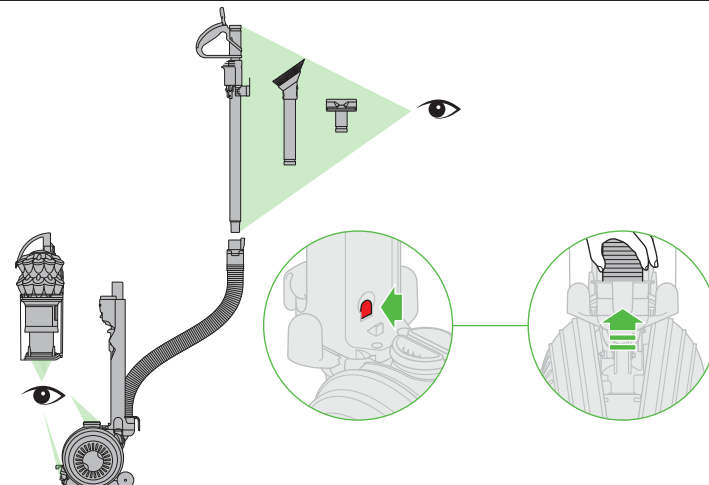
MAXラインまでゴミが溜まる前に、
ゴミを捨ててください。



異物の取り除き方



詰まった物を取り除く場合には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。けがをする恐れがあります。

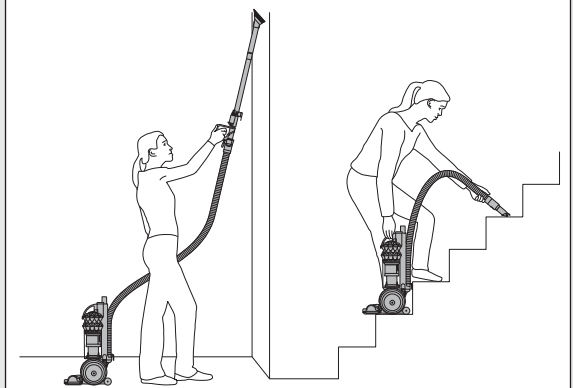
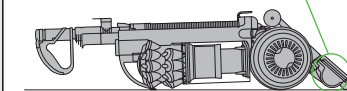
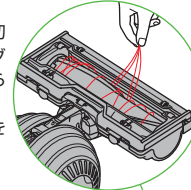


回転ブラシに異物が絡まったら



絡まった異
除きます。

回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。

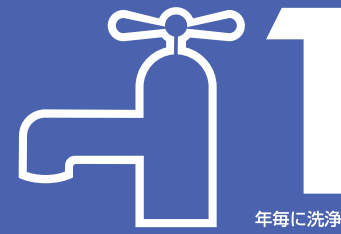


重要!

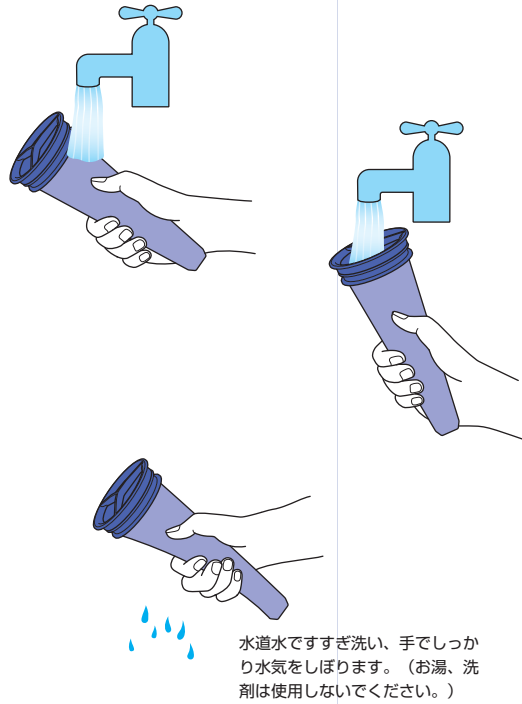
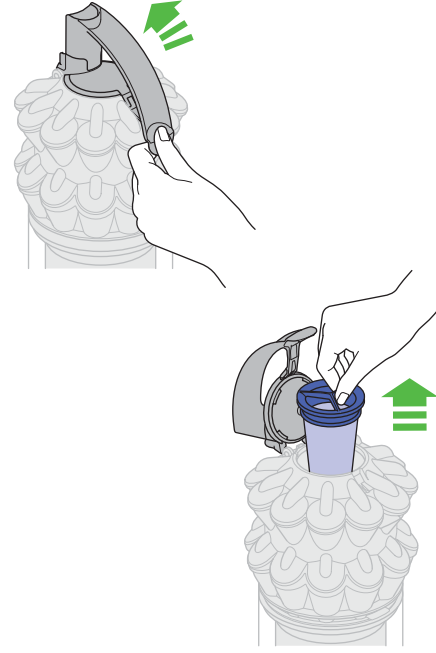
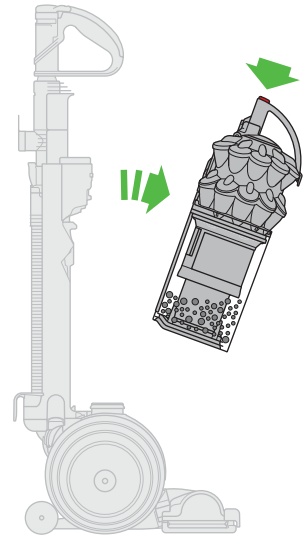
フィルターは定期的に洗浄する必要があります。

フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

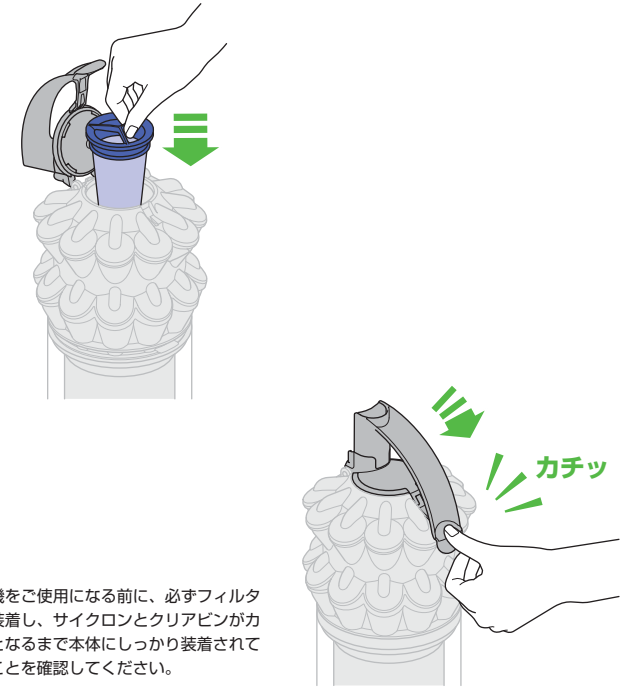
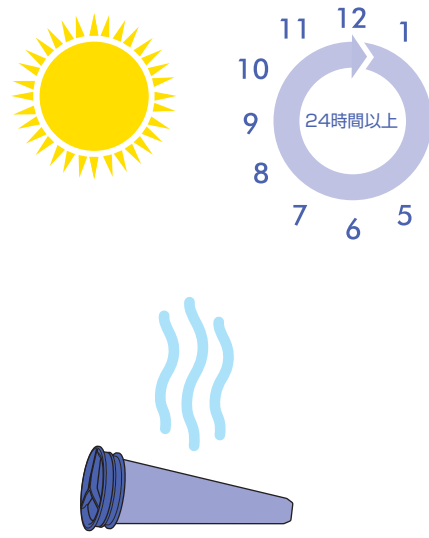
完全に乾燥させます。しっかり水気を切ったフィルターを最低24時間は風通しのよいところで放置して乾燥させてください。



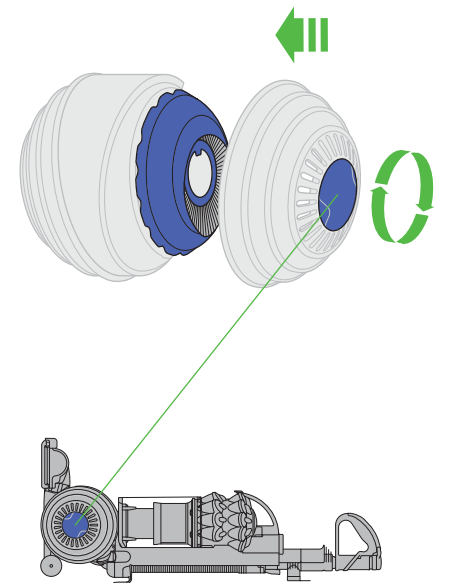
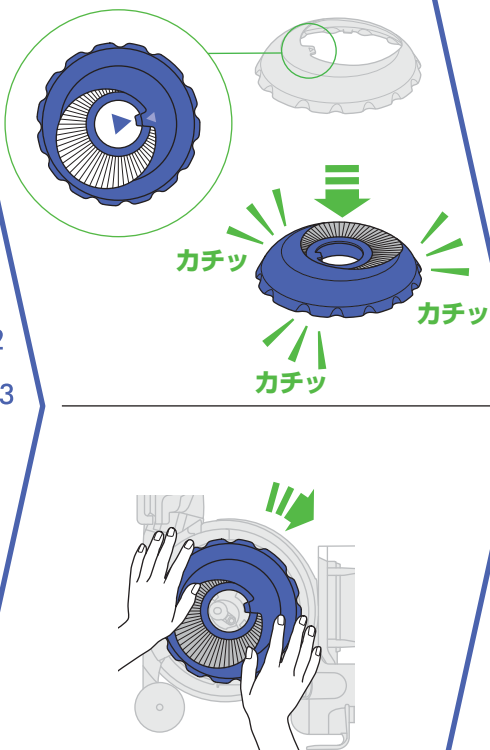
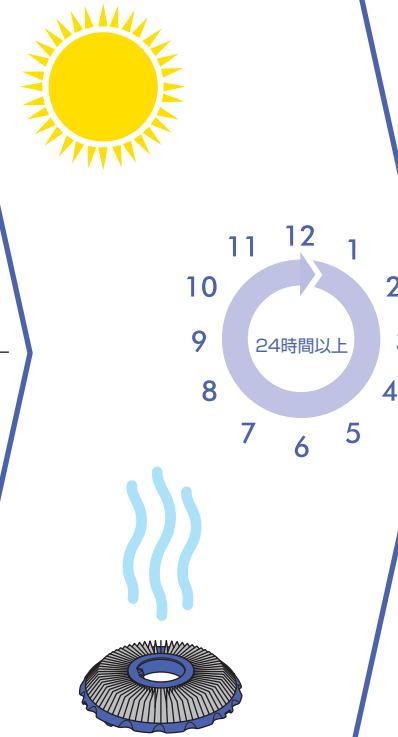
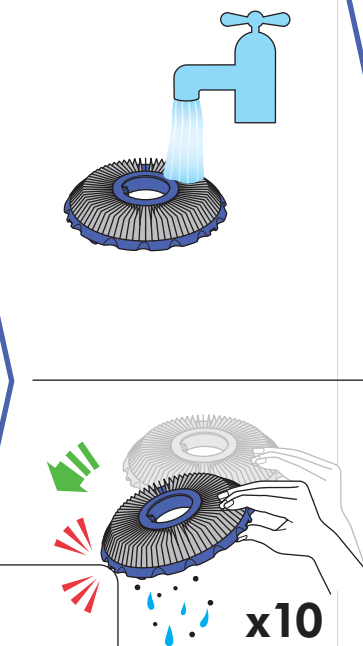
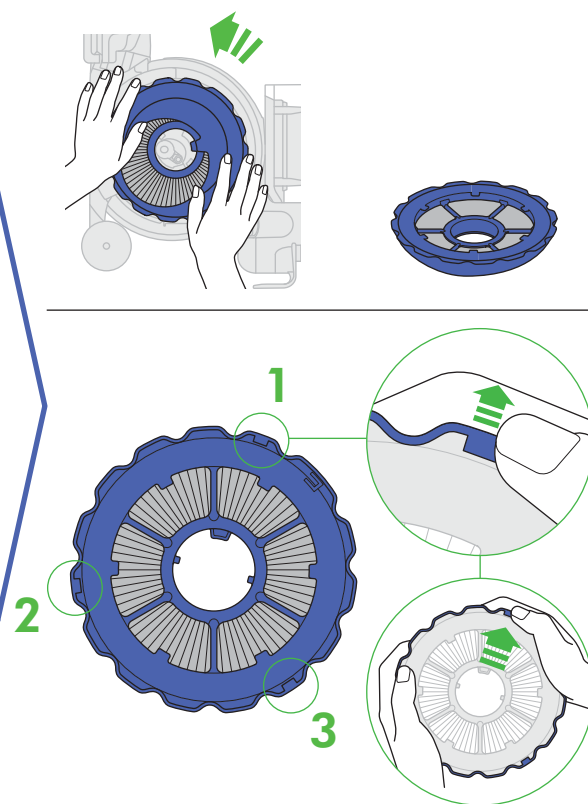
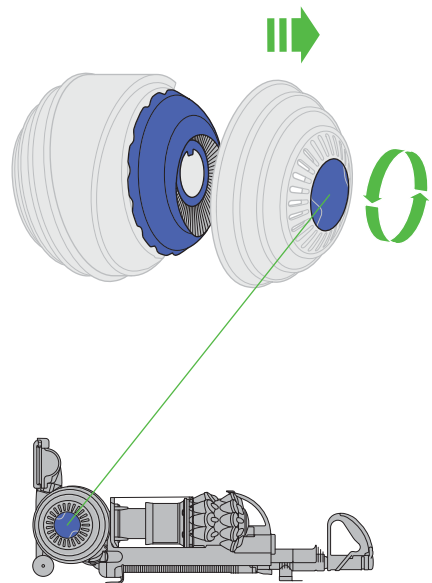
フィルターA

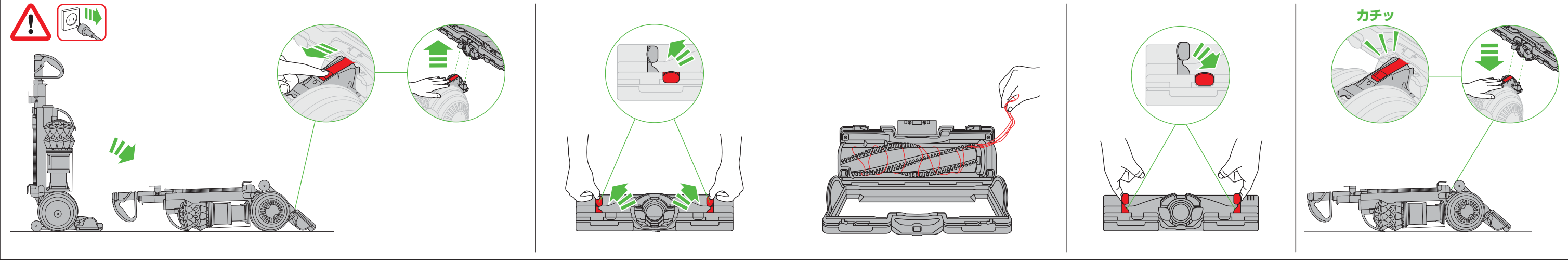


完全に乾燥させます。しっかり水気を切ったフィルターを最低24時間は風通しのよいところで放置して乾燥させてください。



フィルターB





本製品の使用方法

本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上の警告・注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。

組み立て

- 背面を下にして本製品を置きます。
- クリーナーヘッドをボールの前面下部にある接続部へスライドさせながら取り付けます。クリーナーヘッドの電気差込部分を製品本体通気口上のツインプロック接続部に合わせ、カチッと音がするまでクリーナーヘッドを押してはめ込みてください。
- 本製品を垂直に立てます。
- パイプをホースにすべり込ませます。
- カチッと音がして赤いボタンが製品にはまるまで、ハンドルを下に押し込みます。
- ツールホルダーを装着するには、サイクロン上部の赤いボタンを押して、最初にサイクロンとクリアピンを本製品から取り外します。
- ツールホルダーを本製品本体の背面（ボールの真上）にすべり込ませます。指で製品の前面を支えながら、親指でツールホルダーを押し込みます。接続金具は間口が狭いので、しっかりと一定の圧力をかけてください。（注意：設計上、ツールホルダーは取り外せません）
- サイクロンとクリアピンを元の位置に戻します。
- ツールを取り付けます。
- ケーブルフックに電源コードを巻き付けます。クリップを回し、電源コードを固定します。

運転の開始

- 巻いてある電源コードをほどきます。
- 本製品の電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 赤い電源ボタンを押すと、運転のオンとオフを切り替えることができます。
- 使用する際は、ハンドルを後ろに倒すと、安定スタンドが自動的に持ち上がります。
- 本体が直立しているとブラシは回転しません。
- パイプを取り外すには、パイプのキャップを開け、赤いボタンを押して持ち上げます。パイプとハンドルをホースに差し込みます。ツールはホース、もしくはパイプのどちらかに取り付けて使用することができます。
- 使用後は、本製品を直立させ元の位置に戻すと、安定スタンドが自動的に下がります。
- 本製品本体の電源プラグを抜いて電源コードを巻き取り、本製品を収納します。
- 以下の作業を行う際は、作業を行う前に本製品の電源を「オフ」にして電源プラグを抜き、本体が直立していることを確認してください。
- ツールの交換・使用
- ホースまたは通気口点検部品の取り外し。
- 本体を持ち運ぶ際は、サイクロンのハンドルを使ってください。

クリーナーヘッドの吸引力の調整

イージーモード

- 力を入れずに簡単にお掃除ができます。
- カーベットの軽い汚れ、ラグ、フローリングのお掃除にお勧めします。
- 本製品は、出荷時の初期設定をこのモードに設定しています。

強モード

- 強力な吸引力が、こびり付いた汚れやホコリを取り除きます。
- 耐久性の高いコーティングの床、フローリング、汚れのひどいカーベットのラグのお掃除にお勧めします。
- クリーナーヘッド上部の吸引|コントロールバーを動かして、設定を変えます。
- 注意：デリケートな床材で強モードを使いお掃除をすると、床に傷がつくことがあります。本製品を使用する前に、フローリング等のメーカーに仕様を問い合わせるなどしてください。
- 強モードの吸引力で運転しにくい場合は、イージーモードに切り換えてください。

カーペットまたはフローリングでのご使用

- 本製品の電源をオンにし、製品本体を後ろに倒すと、常にブラシが回転する初期設定になっています。
- 本体が直立しているとブラシは回転しません。
- ブラシを「オフ」にする方法：（デリケートなフローリングや床材をお掃除する

- 場合）
 - 本製品の電源を「オン」にします。
 - 本製品本体を後ろに倒します。
 - 回転ブラシ「オン/オフ」ボタンを押すと、ブラシの回転が止まります。
- 異物が詰まった場合、ブラシは自動で停止します。「回転ブラシに異物が絡まったら」を参照してください。
- 本製品を使用する前に、フローリング、敷物、カーベットのメーカーに、適切なお掃除方法をお問い合わせください。
- 回転ブラシの使用が適しているかどうか、フローリング、敷物、カーベットのメーカーに仕様を問い合わせるなどして確認し、メーカーの指示に従ってください。
- カーペットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシを使用すると毛羽立つこともあります。回転ブラシの使用が適さない場合は、回転ブラシをオフにしてご使用ください。
- 回転ブラシを定期的に点検し、ホコリ（髪の毛など）を取り除いてください。回転ブラシにホコリや髪の毛等が残った状態で吸い込みを行うと、フローリングに傷がつくことがあります。

点検・修理と異常発生時

- 点検や修理は、本取扱説明書に記載されている内容、または、<話そうダイソンお客様相談室>の指示によるもの以外は行わないでください。
- 弊社指定の部品のみをご使用ください。弊社指定以外の部品をご使用いただいた場合は、保証が無効となります。
- 製品は屋内で保管してください。3℃を下回る温度下で使用または保管しないでください。ご使用前に、製品が適温に保たれていることを確認してください。
- 製品のお手入れには、乾いた布をご使用ください。製品（該当する場合は、充電器も含む）や付属品、パーツには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等は使用しないでください。
- 車庫や玄関のような屋外に近いところで砂ゴミを吸う際にクリーナーヘッドを使用すると、クリーナーヘッド底面に砂ゴミが付着し、それによって床を傷つけることがあります。クリーナーヘッドではなく他の付属ツールを使うか、使用後に掃除機の裏面やボール、クリーナーヘッドなどを乾いた布で拭いて、砂、塵、小石を落とすしてください。

吸引時の注意

- クリアピンやフィルターが取り付けられていない状態で使用しないでください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引するようにご注意ください。
- ガラスや針などのとがったもの、小さなおもちゃ、ピンやペーパークリップなどは吸い込まないでください。本製品の故障の原因となることがあります。
- カーベットのタイプによっては、フロアツールとカーベットの摩擦により、クリアピンや伸縮式パイプにわずかな静電気が発生する場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。
- 階段で使用する場合は、ご自身より高い位置で製品を使用しないでください。階段を掃除する際は、パイプではなくホースの先端にツールを装着することをお勧めします。
- 椅子、テーブル等の上に製品を置かないでください。
- 光沢のあるフローリングやタイル等でご使用する前に、クリーナーヘッドの底面やブラシに異物が詰まっていないかをご確認ください。床を傷つける原因となることがあります。
- 傷つきやすい床面をお掃除する際、運転中は同じ位置に止めたままにしないでください。

クリアピンのゴミを捨てる

- 運転停止時のクリアピン内のゴミが、一部でもクリアピンのMAXラインの一番下のラインに到達する前に、ゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することは止めてください。ゴミがスポンジ状フィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。
- クリアピンに溜まったホコリは、クリアピン内で常に回転するわけではありません。回転しなくても性能に支障はありません。
- 必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いて、ゴミ捨てを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- サイクロンとクリアピンユニットを取り外すには、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタンを押してください。
- ゴミを捨てる場合は、サイクロンのハンドル上部にある赤いボタン（取り外しの際使用したのと同じボタン）を下まで押してください。
- ゴミを捨てる際にホコリやアレルゲンとの接触を最低限に抑えるため、クリアピンをしっかりとビニール袋等で包んでから空にしてください。
- ビニール袋から慎重にクリアピンを取り出します。
- ビニール袋の口をしっかりと閉じ、通常通り廃棄してください。

- 取り付け方法：
 - ピンの底にある通気経路にゴミがないことを確認します。
 - クリアピンの底ぶたを閉め、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
 - サイクロンとクリアピンを本製品の本体に押し込み、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
 - サイクロンとクリアピンユニットがしっかりとはまっていることを確認します。

クリアピンのお手入れ

- サイクロンとクリアピンを取り外します（「クリアピンのゴミを捨てる」参照）。
- サイクロンユニットをクリアピンから取り外すには、赤いボタンを押してクリアピンのベース部分を開けます。赤い開閉機構の裏にある小さいシルバーのボタン（波型の部分）を押して、サイクロンユニットをクリアピンから取り外します。
- クリアピンの清掃には、水道水のみご使用ください。
- クリアピンのお手入れには、洗剤やツヤ出し、芳香剤等を使用しないでください。
- クリアピンをお手入れする際は、洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。サイクロン部分、網目状シュラウド（クリアピン内側の構造）は洗浄する必要はありません。水洗いすると故障の原因となりますので、絶対にお止めください。
- ホコリやゴミを取り除くため、乾いた布またはブラシでサイクロンの網目部を掃除してください。
- 元の位置に取り付ける前に、クリアピンが完全に乾いていることを確認してください。
- 取り付け方法：
 - サイクロンをクリアピンに合わせ、シルバーのボタンが「カチッ」と音がするまではめ込みます。
 - クリアピンのベース部分を閉め、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
 - サイクロンとクリアピンユニットを本製品の本体に押し込み、「カチッ」と音がするまではめ込みます。
 - サイクロンとクリアピンユニットがしっかりとはまっていることを確認します。

フィルターの洗浄

- 本製品には、洗浄可能なフィルターが2つあります。
- 指示に従ってフィルターを定期的に確認、洗浄し、性能を維持してください。
- フィルターを点検したり取り外したりする前に、電源を「オフ」にしてプラグを抜いてください。
- 微細なゴミを吸い取る場合は、フィルターを頻繁に洗浄する必要があります。
- フィルターを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- 食器洗浄機、洗濯機、回転式乾燥機、オープン、電子レンジにフィルターを入れたり、裸火の近くに置いたりしないでください。

フィルターA

- サイクロンとクリアピンを取り外します（「クリアピンのゴミを捨てる」参照）。
- サイクロンのハンドル正面の留め具を外します。ハンドルを後ろに回します。
- フィルターを取り外します。
- フィルターの洗浄には冷水のみをご使用ください。水が濁らなくなるまで水道水で上から下まですすぎます。フィルターを上下逆さにして、優しくたたきます。
- 両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。
- 水が濁らなくなるまで水道水でフィルターの外側をすすぎます。
- 両手でしっかり絞り、余分な水気を切ります。
- フィルターの広く、開かれている面を立て、乾かします。完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- フィルターをサイクロンにはめ込みます。ハンドルを回し、所定の位置に戻します。サイクロン正面のツメが「カチッ」と留まり、しっかりとはまっていることを確認します。製品にサイクロンとクリアピンユニットをはめ込みます。

フィルター B

- 本製品には運転音を低減するためのバップルが付いています。フィルターを洗浄する前に必ずバップルを取り外してください。
- 側面を下にして本製品を置きます。
- フィルターBを取り外す方法：
 - ボールの外カバーに付いている中央の青いダイヤルロックを左に回してカバーを緩めます。
 - カバーを取り外します。
 - フィルターを左に1/4回転させて取り外します。
- クリップを下に強く押し込みバップルを取り外し、フィルター洗浄の説明の図に示すように、フィルターBを下から押し上げ、取り外します。
- 損傷を避けるため、バップルを取り外す場合は、鋭利な工具を使用しないでください。

- フィルターを洗浄する際は、水道水ですすぎ洗いをしてください。（お湯、洗剤は使用しないでください。）
- 水が濁らなくなるまでフィルターBをすすぎ洗いを軽くはたきます。フィルターを再度軽くはたき、余分な水気が取れたことを確認してください。（フィルター自体ではなく、プラスチックの縁をはたいてください）。完全に乾くまで最低24時間乾かしてください。
- 通常、ボール内のフィルターの色がグレーに変わります。
- フィルター B を取りつける方法：
 - バップル上の矢印をフィルター上の矢印に揃え、3個のクリップすべてがカチッと音がするまで所定の位置にはまるまでしっかりと押します。
 - ボールにフィルターを取り付けます。
 - 矢印が揃うまでフィルターを右に回転して固定します。
- ボールの外カバーにある中央のダイヤルロックを、カチッとロックされるまで右に回転させ、外カバーを取り付けます。

自動停止装置

- 本製品には、モーターの自動停止装置がついています。
- 大きな異物を吸引すると、クリーナーヘッドやパイプが詰まる恐れがあります。パーツの一部が詰まって製品が過熱すると、電源が自動的に切れます。
- この場合、下記「異物の取り除き方」の手順にしたがってください。

異物の取り除き方

- 詰まった物を取り除く場合には、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。けがをする恐れがあります。
- 冷ましてから、詰まった物を確認してください。
- 異物を全て取り除いてから、運転を再開します。
- パイプ、通気口、クリーナーヘッドに詰まりがないか点検します。
- 本体からホースを取り外す場合は、ホースからパイプを取り外しておきます。
- クリアピンとサイクロンユニットを取り外すと本製品本体正面から見える、ホースベース部分にある赤いタブを押し、本製品からホースを取り外します。
- ホース内に詰まりがないか確認します。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
- ホースを取り付けるには、ホースのベース部分を通気口に合わせます。赤いタブが本体の正面を向いていることを確認します。ホースを押し込むと、所定の位置でカチッと音がします。パイプを取り付けるには、前述の「運転の開始」の手順に従ってください。
- クリーナーヘッド底面から異物を取り除く場合は、「クリーナーヘッド底面の取り外し方/戻し方」を参照してください。
- ボールとクリーナーヘッドの間にある通気口に詰まりがないかを確認するには、「クリーナーヘッド底面の取り外し方/戻し方」を参照し、クリーナーヘッドを取り外します。
- ボールとクリーナーヘッド間の背面通気口に詰まりがないかを確認するには、伸縮性のある接続部品を取り外す必要があります。プラスチックの接続部品を手前に引っ張り、上部通気口から取り外します。元の位置に戻すには、上部通気口に揃うように少し外側へ水平に引っ張ります。接続部品自体をやさしく離すと、所定の位置に戻ります。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気をつけてください。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。

回転ブラシに異物が絡まったら

- お掃除中、異物により回転ブラシが止まった場合は、詰まりを取り除いてください。
- 回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 詰まった物を確認する際、鋭利な物にご注意ください。
- 異物を取り除けない場合、次の手順に従ってクリーナーヘッドの底面を取り外していただく、異物を取り除きやすくなります。もしくは、<話そうダイソンお客様相談室>までお問い合わせいただくか、弊社のウェブサイトをご覧ください。ブラシから異物を取り除く作業は、保証の対象外となります。

クリーナーヘッド底面の取り外し方と戻し方

- 回転ブラシから異物を取り除く際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから外してください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 前面を下にして本製品を置きます。

- ・ ボールとクリーナーヘッドの接続部にある赤いラッチを、本製品を手で支えながら、ボールの方向へスライドさせます。
- ・ 力を込めて、クリーナーヘッドを本製品本体から引き抜きます。
- ・ クリーナーヘッドの両端に、2つの赤いレバーがあります。
 - レバーを上げ、カチッと音がするまでクリーナーヘッドの端部の方向に持ち上げます。
 - クリーナーヘッド底面を開きます。
- ・ 詰まった物を確認する際、鋭利な物にご注意ください。
- ・ クリーナーヘッド底面の取りつけ方法：
 - クリーナーヘッド底面のベース部分にレバーを合わせます。
 - ベースプレートを下におろし、カチッと音がするまで所定の位置に戻し、しっかりとめ込みます。
- ・ クリーナーヘッド底面の2つのレバーがクリーナーヘッドの表面とぴったり重なるように元の位置へ戻します。
- ・ 背面を下にして本製品を置きます。
- ・ クリーナーヘッドをボールの前面下部にある接続部へスライドさせながら取り付けます。クリーナーヘッドの電気差込部分を製品本体通気口上のツインブロック接続部に合わせ、カチッと音がするまでクリーナーヘッドを押してはめ込んでください。

回転ブラシのトラブルシューティング

- ・ ブラシの回転が停止している場合、上記、障害物を取り除く方法に関する手順にしたがってください。または、<話そうダイソンお客様相談室>にご連絡頂くか、[ダイソンホームページ](#)（[www.dyson.co.jp](#)）をご覧ください。

廃棄に関するご案内

- ・ 本製品は、リサイクル可能な素材で作られています。本製品を廃棄される際は、適切にリサイクルを行なってください。
- ・ リサイクルに関するより詳細な情報は、それぞれの地域の行政窓口でアドバイスを受けてください。

オンラインサポート

- ・ 弊社のオンラインヘルプ、ヒント、ビデオ、大切な情報は、以下のページにてご確認ください。
[www.dyson.co.jp/support](#)

メーカー保証適用の条件

- ・ 弊社製品に関するご相談やお問い合わせは、<話そうダイソンお客様相談室>に直接ご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。その際に、製品製造番号（シリアルNo.）とご購入日をお知らせください。
- ・ 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・ 本製品や電源コード、電源プラグ、または、充電器や充電ドック（充電器と充電ドックの有無は機種により異なります）に不具合が発生した場合は、必ずダイソンにご連絡ください。弊社以外で行った修理や改造に起因する事故にはダイソンは責任を負いません。

保証登録

このたびは弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本製品の保証期間は、購入日から2年間です。お買い上げ日から30日以内に、お客様情報と製品製造番号をご登録頂くことで、保証が適用されます。弊社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ後すぐに製品の保証登録を行ってください。お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを保管しておいてください。

以下のいずれかの方法から保証登録してください。

- ・ オンライン登録 [www.dyson.co.jp](#)
- ・ 用紙に記入しダイソンまでご返送ください。

2年間のメーカー保証

製品を購入された日から2年間、ダイソン製品の部品および修理保証の対象になります。保証期間はお買い上げ日より2年間です。ダイソン社の迅速かつ最適なサービスを確実に受けていただけるよう、お買い上げ日より30日以内に、必ずお客様情報と製品製造番号をご登録ください。

メーカー保証適用の条件

メーカー保証内容

- ・ お買い上げ日から2年以内に、製品、部品または製品の一部に製造上の瑕疵があると認められる場合、すべての部品の交換及び製品修理サービスまたは交換を無料でご提供致します。（該当する部品の生産が終了するなど部品の在庫がない場合は、弊社が代替となる別の部品に交換します。）
- ・ 本製品の日本国内での使用のみが保証の対象となります。
- ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。

なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。

保証適用外となるケース

次の場合は、保証期間内でも保証の適用外とさせていただきます。

- ・ 本取扱説明書に従わない、不注意な操作や取り扱いによる故障及び損傷。ならびに、必要なお手入れを怠ったことによって生じた故障及び損傷。
- ・ 家庭用以外の用途（例えば業務用など）に使用された場合。
- ・ 弊社の説明や本取扱説明書に記載された通りに使用されなかった場合。
- ・ 弊社製純正部品以外を使用した場合。
- ・ 弊社以外によって行われた、誤った組み立て。
- ・ 弊社以外による修理や改造。
- ・ 異物が詰まった場合。（本取扱説明書内に記載された異物の取り除き方の注意点、対処の仕方を参考にしてください。）
- ・ ヒューズやブラシなど、通常の使用による消耗。
- ・ 通常の使用によるバッテリーの消耗、またはバッテリー寿命による使用時間の減少。（バッテリー搭載モデルの場合のみ適用）
- ・ 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷。
- ・ ゴム、灰、しっくいの上での本製品の使用。
- ・ お買い上げ後の移設、輸送、落下などによって生じた故障及び損傷。
- ・ 定格15A以上・交流100V、以外の電源で使用された場合の故障及び損傷。
- ・ お買い上げ後、保証登録時にお買い上げ年月日、お客様のご氏名の記入がない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。

- ・ 日本国外で使用された場合の故障及び損傷。（This warranty is valid only in Japan）
- ・ 本製品は家庭用もしくは車内用です。用途に適さない使用をされた場合の故障及び損傷、製品の寿命が短くなったなどのケースは保証の対象となりません。
- ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- ・ なお、部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- ・ 並行輸入品。

保証内容にご不明な点がある場合は<話そうダイソンお客様相談室>までお問い合わせください。

保証に関する注意事項

- ・ 保証はお買い上げ日を持って発効となります。ただし、購入後本製品を店舗から発送される場合は、配達日をもって発効となります。
- ・ 弊社製品に対してサービスをお受けになるには、該当製品製造番号、購入日、購入店舗名（販売店名や通販カタログ名など）をお客様にご提示いただく必要があります。これらの情報が確認できるよう、お買い上げ明細書は大切に保管してください。
- ・ 修理・交換作業はすべて弊社が承ります。
- ・ 修理・交換のために取り外した部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- ・ 部品の交換・装着により、保証期間が延長されることはありません。
- ・ 保証は、各種サービスをお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報について

弊社は、お客様にご登録いただくお客様の個人情報を以下の目的で利用いたします。その他の個人情報の利用目的を含む、プライバシーポリシーは、弊社ウェブサイト([www.dyson.co.jp](#))をご覧ください。

- ・ お客様からの各種お問い合わせ、資料請求等への対応。
- ・ お客様とのご連絡。
- ・ 弊社製品に関連するサービス及びサポートのご提供。
- ・ 顧客満足度調査の実施、及び弊社製品の使用満足度向上のために行う弊社からのサポート。
- ・ 弊社のポリシー、諸条件、その他お客様にご連絡すべき諸事項を変更した場合の情報のご提供。
- ・ お客様が希望される場合に行う弊社製品やサービスに関する情報のご提供。
- ・ 弊社製品のサービスに関する重要な最新情報のご提供。

弊社製品を登録する場合

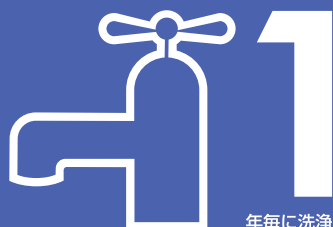
- ・ お客様の製品を登録し保証が適用されるためには、基本的な連絡先情報を提供いただく必要があります。
- ・ 登録時に、弊社からお知らせを受け取ることを希望するか選択できます。弊社からのお知らせを受け取る選択をした場合、弊社から特別提供や最新の技術についてのニュースなどの詳細をお送りいたします。

製品仕様について

製品の仕様及びデザインは性能改善などのため、ここに示された内容から変更されることがあります。また、本体イメージは細部が実際と異なる場合があります。

重要!

フィルターは定期的に洗浄する必要があります。



フィルターお手入れ時期は1年毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗浄してください。

元の位置に取り付ける前に、フィルターが完全に乾いていることを確認してください。



買う前も、買った後も

弊社製品についてご質問がある場合は、該当製品の製品製造番号（シリアルNo.）や購入日、購入場所などの詳細事項をご用意の上、＜話そうダイソンお客様相談室＞へお問い合わせください。専門スタッフがすばやく対応いたします。ウェブサイトからもお問い合わせいただけます。製品製造番号（シリアルNo.）は、本体のクリアピンを外した所に貼付された製品ラベルに記載されています。

話そうダイソンお客様相談室

☎ 0120-295-731

9:00～17:30

*年末年始等特別休暇を除く

www.dyson.co.jp